

京都大学理学研究科・理学部数学教室同窓会

役員会 議事録

2018年9月8日(土) 13:30~15:30 京都大学理学研究科3号館305室

出席者：浅岡正幸，井川満，菊地克彦，木坂正史，重川一郎，篠崎由加里，

田中紀子，中山素生，平賀郁，松本和一郎(あいうえお順)

委任状提出者：稲生啓行，鶴敏朗，吉川謙一，吉田敬之

事務局員を除く役員の出席者および委任状提出者は12名で，事務局役員以外の役員数13の過半数あり，運営細則第6条3項により役員会は成立．

1. 報告

(a) 平成29年度の活動

- 11月11日(土)に総会行事を行った(総会，講演会(松井充氏)，懇親会)
- 3月26日(月)に修士学位記授与式を行った．専攻主任祝辞は同窓会誌に掲載
3月27日(火)に学士学位記授与式を行った．専攻長祝辞は同窓会誌に掲載．
各々所属した講究の写真，および阿闍梨餅2個を贈呈．
- 本年度より講究の写真撮影は，同窓会が指定した4月の一週間の内の時間を各講究が選び，その時間に撮影した．写真は談話室に掲示している．
- 8月31日(金)同窓会誌2号完成(発行日は8月25日)．松井氏の原稿は届かず．

(b) 平成29年度の会計

- 事務局篠崎さんより平成29年度(平成29年6月1日~平成30年5月31日)の会計が報告された．監査済．平成28年度終了時点で約99万円の繰越金．
- 平成29年度に開かれた役員会で，年会費と寄付を区別することを決めたが，それ以前に従来のやり方による寄付依頼がなされていたことにより，年会費は1口のみ．
- 修士修了生，学部卒業生の学位記をもった写真を撮影．集合写真と自分の学位記を持った写真の送付を希望するものには，送料を含む費用として500円を集め，送付した．ただし，進学した学生には事務室にて手渡した．手渡し出来なかった者には後日郵送した(郵送料金は平成30年度の支出として処理)．
- 平成29年度終了時点で約127万円の繰越金．
- 松本氏より，会計報告にて前年度の収支を参考までに掲載するのがよいのではとの提案があった．そうすることで，項目ごとの変化がわかりやすくなる．
- 支出項目にて，同窓会が結成され同窓会誌創刊号が発行されたことにより，それまでの「記念誌」の項目は「会誌」とする．

2. 議事

(a) 予算

年度の支出項目およびその金額は固まりつつある．平成30年度も同様の支出項目・額を予定．

今後支出内容が大きく変化することが見込まれる場合は、予算案を組み役員会に諮って年間の支出を行わねばならないだろう。

同窓会誌の送料が、1部82円から120円に値上がりする。それにより、会誌2号より発送料が約3万円程増額される。

(b) 平成30年度の活動

- 総会行事（平成30年10月27日（土））講演会の講師は佐古和恵氏。講演会に関するアンケートを採りたい（今回の講演に関する感想、今後に招きたい講師あるいは聴きたいトピックスなどの希望）。
ポスターは池村さんが作成してくれた。
- 懇親会のスピーチを誰にお願いするか（出席登録者から選ぶ。あるいは役員側から出席とスピーチを依頼する。）
- （会長が審議を失念）学位記授与式（平成31年3月25日（月）修士、26日（火）学士）

(c) 事務を担当・支援してくださっている方々への謝意の表しかたに関し、会長から提案がなされたが、疑問が多く出された。また、会長とは異なる提案も出されたが会の合意を得るには至らなかった。新たに役員会の合意がなされない限り、これまで通り金品による謝意表明は行わないことになった。

他方、今後の事務体制をどうするかは重大な問題であり、この課題を考えなければならぬ。第一段階として、事務の仕事を書き出すことにする。

(d) 会則、細則の改定

文言についての若干の訂正を行う。会則の改定（案）は総会で審議する。役員会で決まった細則改定は総会に報告する。

(e) 愛称募集

同窓会自体、総会行事、同窓会誌の愛称を募集する。

同窓会の性質上、一旦愛称が決まると変更が難しいため、急がず慎重に選考する。公募を発表してから2年間くらい選考にかける。候補を募り、役員会で候補を絞った上で総会に諮る。総会に諮られても、その場で即座には決定しない。適当な候補が集まらなかった場合は、総会にその旨報告し、その場で決定しない。応募資格は同窓会員とする。会員へはメール、郵送（メールを使用しない会員向け）にて通知する。総会までに募集方法の詳細を詰める。

(f) 支部

関東に支部を作れないか。支部ができたら、同窓会誌に活動報告を掲載するのがよい。それにより、新たな支部設立が促進される可能性がある。

保険数学ゼミの同窓会を例年東京で行っているのだから、今年（11月7日開催予定）の集まりの報告を掲載できないか。

以上、役員会は散会となる。